

2 本時の指導（4/10時間目）

- ① 実験や資料を通して洗濯の必要性を理解する。
 ② 衣服の汚れについて関心をもち、自分から進んで手入れに取り組む意欲をもつ。

	学 習 活 動	教師の指導・評価
つ か む 5	<p>○ 2枚の体操服を見目で比較する。 (A) 着用後に天日干しした体操服 (B) 着用後に洗濯をした体操服</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; width: fit-content;"> <p>・ 同じに見える ・ さわってみたい ・ 臭いをかいでみたい</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・ もし、自分が着るならどちらの体操服がいいのか理由も考えさせる。 ・ (A) (B) それぞれを選んだ生徒には理由も発表させる。 ・ どちらも同じように見えるので選べないという意見も取り上げる。 ・ 「臭い」や「手触り」を確かめたいという意見が出たらそれを認める。 ・ 触りすぎると試薬に反応することがあるので留意する。
見 通 す 10	<p>○ 衣服の汚れを試薬を使って確かめる。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 20%;"> <p>〈学び〉 洗濯の必要性</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 50%; text-align: center;"> <p>〈アクション〉 目に見えない汚れを実感させるためにニンヒドリン試薬の実験によって汚れを視覚的にとらえる場をつくる。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 20%;"> <p>〈生活〉 見た目にこだわり洗濯について関心のない生徒</p> </div> </div> <p>○ 試薬に反応したものは何なのか予想する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content;"> ・ 汗, アカ, 汚れ, 皮脂 </div></p> <p>○ 学習課題を知る。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin-left: 100px;"> なぜ, 洗濯をするのだろうか </div></p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin-top: 10px;"> <p>・ くさくなる ・ かびる ・ 服が汚れる ・ 色が変わってくる ・ 汗を吸わなくなる (吸水性)</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・ ニンヒドリン試薬を両方の体操服にかけて反応を見る。 ・ 2枚の体操服の条件を明かす。 ・ 試薬の性質はたんぱく質に反応するものであるが、汚れは、汗やアカ、皮脂などの混ざったものであることを確認する。 ・ 学習課題を知らせる。 ・ 試薬をかけなければ同じに見えるという反応の生徒の意見を拾う。 ・ このまま洗濯をしないで着用を続けたらどうなるか考えさせる。 ・ 消臭スプレーが有効かどうか考えさせる。
確 か め る 25	<p>○ 2枚の体操服の吸水性を比較する。 A 着用後に天日干しした体操服 B 着用後に洗濯をした体操服</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ どちらがよく吸水するか予想する。 <p>○ 気付いたこと, 分かったことを発表する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 汗や皮脂をよく吸っているえり(首)側を下にしてバットの色水につけて様子を見る。(5分程度) ・ 実験の結果と見た感想を発表させる。 ・ 色水の様子を確認させる。 ・ 吸水性は肌の健康や清潔さを保つためにも必要な性質であることを押さえる。
生 か す 10	<p>○ 自分の生活を振り返り, 改善するとよい点を考えよう。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 次時の予告をする。